

## **IX 検査課の業務概要**

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、本所及び成田支所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る臨床検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理検査及び尿一般検査等である。

### **1 臨床及び細菌検査業務**

#### **(1) 臨床検査**

エイズ対策としてH I V検査 286 件、性感染症対策として梅毒検査 286 件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス検査 289 件及びB型肝炎ウイルス検査 294 件実施した。

#### **(2) 細菌検査**

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 7,269 件実施した。

### **2 食品衛生検査業務**

#### **(1) 食品細菌検査**

食品機動監視課が管内施設から収去した食品の検査を 28 検体 158 項目実施した。

#### **(2) 乳類規格試験**

令和 6 年度は乳類規格試験について実施がなかった。

### **3 健康危機管理検査業務**

#### **(1) 感染症発生に伴う検査**

感染症発生時における患者及び接触者等の細菌検査を 20 事案 72 検体実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 O157 を 3 件検出した。

#### **(2) 食中毒及び苦情食品等の検査**

食中毒及び苦情食品等の検査を 46 事案 235 検体 854 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌 4 件、ウエルシュ菌 1 件、カンピロバクター 7 件、ノロウイルス遺伝子を 140 検体から検出した。

### **4 精度管理事業**

#### **(1) 内部精度管理**

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

#### **(2) 外部精度管理**

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

## 1 臨床及び細菌検査業務

### (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
血液	梅毒	TP 法	-	186	286	203
		STS 法	-	186	286	203
	HIV 抗原・抗体		-	178	286	202
	HCV 抗体		-	188	289	206
	HBs 抗原		-	188	294	210
尿	糖		-	14	-	-
	蛋白		-	14	-	-
	ウロビリノーゲン		-	14	-	-
	潜血		-	14	-	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-

### (2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
令和4年度		7,600	5,786	947	554	313
令和5年度		7,583	5,779	873	477	454
令和6年度		7,269	5,664	843	476	286
(印旛保健所)	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌*	1,829	1,483	61	198	87
	腸管出血性大腸菌 0157	1,930	1,498	206	130	96
	その他の菌	-	-	-	-	-
(成田支所)	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌*	2,048	1,669	254	82	43
	腸管出血性大腸菌 0157	1,462	1,014	322	66	60
	その他の菌	-	-	-	-	-

\*サルモネラ属菌は希望者のみに実施

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	印旛保健所(本所)	印旛保健所(成田支所)
検体数	5	60	28	13	15
項目数	30	200	158	100	58
項目内訳	細菌数(生菌数)	5	54	28	13
	大腸菌群の有無	3	47	28	13
	黄色ブドウ球菌	3	29	26	13
	サルモネラ属菌	3	28	26	13
	腸炎ビブリオ	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	2	11	2	-
	カンピロバクター	3	3	12	12
	E. coli の有無	-	4	-	-
	E. coli の最確数	2	3	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	3	3	12	12
	腸管出血性大腸菌 026	3	3	12	12
	腸管出血性大腸菌 0111	3	3	12	12
	腸管出血性大腸菌 0103	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0145	-	-	-	-
	恒温試験	-	6	-	-
	細菌試験	-	6	-	-

### (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	印旛保健所(本所)	印旛保健所(成田支所)
検体数	3	4	-	-	-
項目数	6	12	-	-	-
項目内訳	細菌数(生菌数)	3	4	-	-
	大腸菌群の有無	3	4	-	-
	比重	-	1	-	-
	酸度	-	1	-	-
	無脂乳固形分	-	1	-	-
	乳脂肪分	-	1	-	-

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3－(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事 案 数	計	便			その他 (便以外)
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
令和4年度	5	7,682	6	5	-	7,671
令和5年度	10	36	19	17	-	-
令和6年度	20	72	30	42	-	-
印旛保健所 (本所)	コレラ菌 赤痢菌 チフス菌 パラチフスA菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026 腸管出血性大腸菌型不明 結核菌：塗抹鏡検 培養 新型コロナウイルス	- - 1 - 8 2 1 - - -	- - 4 - 29 6 4 - - -	- - 3 - 12(3) 2 2 - - -	- - 1 - 17 4 2 - - -	- - - - - - - - - -
印旛保健所 (成田支所)	コレラ菌 赤痢菌 チフス菌 パラチフスA菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026 腸管出血性大腸菌 0111 腸管出血性大腸菌 0121 腸管出血性大腸菌 0148 腸管出血性大腸菌型不明 結核菌：塗抹鏡検 培養 新型コロナウイルス	- - - - 2 - 1 1 2 2	- - - - 11 - 3 4 6 5	- - - - 3 - 2 2 2 2	- - - - 8 - 1 2 4 3	- - - - - - - - - -

( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位:件)

区分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
事案数							
令和4年度	31	検体数	228	18	202	-	8
		項目数	3,841	18	3,815	-	8
令和5年度	39	検体数	315	1	283	-	31
		項目数	3,381	20	2,741	-	620
令和6年度	46	検体数	235	-	235	-	-
		項目数	854	-	854	-	-
項目内訳	コレラ菌	31	-	31	-	-	-
	赤痢菌	31	-	31	-	-	-
	チフス菌	31	-	31	-	-	-
	パラチフスA菌	31	-	31	-	-	-
	腸炎ビブリオ	31	-	31	-	-	-
	NAGビブリオ	31	-	31	-	-	-
	ビブリオミミクス	31	-	31	-	-	-
	ビブリオフルビアリス	31	-	31	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	31	-	31	-	-	-
	サルモネラ属菌	31	-	31	-	-	-
	セレウス菌	31	-	31	-	-	-
	ウエルシュ菌	31	-	31	-	-	-
	カンピロバクター	31	-	31	-	-	-
	エルシニアエンテロコリチカ	31	-	31	-	-	-
	エロモナスフィドロフィア	31	-	31	-	-	-
	エロモナスソブリア	31	-	31	-	-	-
	プレジオモナスシグロイデス	31	-	31	-	-	-
	下痢原性大腸菌	31	-	31	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	34	-	34	-	-	-
	腸管出血性大腸菌026	31	-	31	-	-	-
検出菌等内訳	ノロウイルス	231	-	231	-	-	-
	ロタウイルス	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス	-	-	-	-	-	-
	大腸菌群	-	-	-	-	-	-
	細菌数(生菌数)	-	-	-	-	-	-
検出菌等内訳	その他	-	-	-	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	4	-	4	-	-	-
	ウエルシュ菌	1	-	1	-	-	-
	カンピロバクター	7	-	7	-	-	-
検出菌等内訳	ノロウイルス	140	-	140	-	-	-

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況(当年度保健所別・再掲)

(単位:件)

項目	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)	
コレラ菌	30	1	
赤痢菌	30	1	
チフス菌	30	1	
パラチフスA菌	30	1	
腸炎ビブリオ	30	1	
NAGビブリオ	30	1	
ビブリオミミクス	30	1	
ビブリオフルビアリス	30	1	
黄色ブドウ球菌	30	1	
サルモネラ属菌	30	1	
セレウス菌	30	1	
ウエルシュ菌	30	1	
カンピロバクター	30	1	
エルシニアエンテロコリチカ	30	1	
エロモナスフィドロフィア	30	1	
エロモナスソブリア	30	1	
プレジオモナスシグロイデス	30	1	
下痢原性大腸菌	30	1	
腸管出血性大腸菌0157	32	2	
腸管出血性大腸菌026	30	1	
ノロウイルス	169	62	
ロタウイルス	-	-	
アデノウイルス	-	-	
大腸菌群	-	-	
細菌数(生菌数)	-	-	
その他( )	-	-	
合 計	771	83	
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌 ウエルシュ菌 カンピロバクター ノロウイルス	4 - 7 92	- 1 - 48

## 4 精度管理事業

### (1) 内部精度管理

表 4 – (1) 内部精度管理実施状況

項目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	18
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	3
	牛乳理化学	-
陽性対照	大腸菌群の有無	8
	黄色ブドウ球菌	7
	サルモネラ属菌	7
	腸炎ビブリオ	1
	E. coli	1
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 0157	3
	腸管出血性大腸菌 026	3
	腸管出血性大腸菌 0111	3
	腸管出血性大腸菌 0103	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-
	腸管出血性大腸菌 0145	-

### (2) 外部精度管理

表 4 – (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	結核菌（塗抹標本鏡検） ノロウイルス（リアルタイム P C R 法）